

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 エスビー食品株式会社

コード番号 2805 URL <http://www.sbfoods.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山崎 雅也

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理サポートグループ担当兼 財務管理室長 (氏名) 寺尾 隆一郎

TEL 03-3558-5531

四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	29,375	△1.8	1,069	55.1	1,067	65.1	578	224.2
25年3月期第1四半期	29,903	△0.0	689	△60.3	646	△62.0	178	△79.9

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 754百万円 (304.7%) 25年3月期第1四半期 186百万円 (△79.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	16.66	—
25年3月期第1四半期	5.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	97,898	31,204	31.9
25年3月期	98,578	30,214	30.7

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 31,204百万円 25年3月期 30,214百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	7.00	—	35.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年6月27日に開示いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」の通り、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、併合の割合に応じて、平成26年3月31日を基準日とする期末配当金の予想を修正しております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	62,600	△0.0	2,150	38.3	1,950	42.2	1,050	53.3	151.19
通期	126,000	0.5	4,000	11.0	3,700	11.8	2,100	21.6	302.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

「1株当たり当期純利益」は、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、第2四半期(累計)、通期共に当該株式併合を考慮し算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)当第1四半期よりたな卸資産の評価方法の変更を行っており、「会計方針の変更」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	34,885,585 株	25年3月期	34,885,585 株
26年3月期1Q	161,160 株	25年3月期	160,986 株
26年3月期1Q	34,724,512 株	25年3月期1Q	34,749,666 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報及び合理的と判断される前提に基づくものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって異なる場合があります。上記業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

2. 業績予想における「1株当たり当期純利益」は、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、第2四半期(累計)、通期共に当該株式併合を考慮し算定しております。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済対策や金融緩和政策を背景に景気回復への期待感が高まりつつあるものの、海外景気の減速懸念もあり、先行き不透明な状況は続いております。

食品業界におきましては、個人消費に持ち直しの動きは見られるものの、一方で、節約志向は依然として強く、また、円安などによる原材料価格の上昇もあり、厳しい環境が続きました。

このような状況のなかで、当社及び連結子会社（以下「当社グループ」といいます。）は、企業理念「真の顧客満足の追求」のもと、スパイスとハーブを核とした事業活動を推進してまいりました。お客様の視点に立った製品開発や営業活動を継続いたしますとともに、スパイスやハーブの魅力をさらに多くのお客様にお伝えするため、食の総合的なプロモーションを展開してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同期比5億28百万円減の293億75百万円（前年同期比1.8%減）となりました。

セグメント別の業績は、以下の通りであります。

なお、各セグメントの売上高は、セグメント間内部売上高消去後の数値を記載しております。

(1) 食料品事業

売上高は、前年同期比6億27百万円減の267億37百万円（同2.3%減）となりました。

(2) その他

売上高は、前年同期比98百万円増の26億37百万円（同3.9%増）となりました。

セグメント及び製品区分別の連結売上高の詳細につきましては、9ページ「4. 補足情報」をご参照ください。

利益面におきましては、売上高は減少したものの、原価低減や経費削減に努めましたことなどから、営業利益は前年同期比3億79百万円増の10億69百万円（同55.1%増）、経常利益は前年同期比4億21百万円増の10億67百万円（同65.1%増）となりました。また、前年同期に発生した投資有価証券評価損がなくなったことなどから、四半期純利益は前年同期比4億円増の5億78百万円（同224.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して6億80百万円減少し、978億98百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末と比較して16億70百万円減少し、666億93百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末と比較して9億90百万円増加し、312億4百万円となりました。この結果、自己資本比率は31.9%となりました。

なお、それぞれの増減につきまして、特筆すべき事項はありませんでした。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月14日に発表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきまして、変更を行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(たな卸資産の評価方法の変更)

たな卸資産の評価方法は、従来、主として移動平均法を採用しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より総平均法に変更しております。この評価方法の変更は、原価管理の向上を目的として、標準原価計算制度を導入したことを契機に、これに適するたな卸資産の評価方法を採用したことによるものであります。

当該会計方針の変更は、過去の連結会計年度に関するたな卸資産の評価の算定に必要な標準原価の情報が入手不可能であり、この会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、前連結会計年度の期首時点において算定することが実務上不可能であるため、総平均法に基づく当第1四半期連結会計期間の期首のたな卸資産の帳簿価額と、前連結会計年度の期末におけるたな卸資産の帳簿価額の差額を元に算定した累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首残高に反映しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響額は軽微であります。

また、当第1四半期連結会計期間の期首の純資産の帳簿価額に反映された会計方針の変更の累積的影響額により、利益剰余金の遡及適用後の期首残高は4億79百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,479	16,198
受取手形及び売掛金	24,592	24,708
商品及び製品	4,427	5,133
仕掛品	984	1,450
原材料及び貯蔵品	4,749	5,141
その他	7,949	6,586
貸倒引当金	△620	△613
流動資産合計	59,564	58,606
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,025	9,888
機械装置及び運搬具(純額)	4,480	4,443
土地	10,066	10,066
その他(純額)	1,833	2,100
有形固定資産合計	26,405	26,498
無形固定資産		
のれん	19	18
その他	602	578
無形固定資産合計	622	597
投資その他の資産		
投資有価証券	5,737	5,995
その他	6,988	6,939
貸倒引当金	△739	△739
投資その他の資産合計	11,986	12,195
固定資産合計	39,014	39,291
資産合計	98,578	97,898

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,998	11,084
短期借入金	26,403	23,807
未払法人税等	1,093	478
賞与引当金	1,091	633
資産除去債務	—	51
その他	10,215	9,928
流動負債合計	49,801	45,983
固定負債		
長期借入金	8,774	11,804
退職給付引当金	6,179	6,223
債務保証損失引当金	396	396
資産除去債務	120	125
その他	3,092	2,160
固定負債合計	18,562	20,709
負債合計	68,364	66,693
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,744	1,744
資本剰余金	5,344	5,344
利益剰余金	25,850	26,665
自己株式	△123	△123
株主資本合計	32,815	33,630
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,257	1,423
土地再評価差額金	△3,835	△3,835
為替換算調整勘定	△22	△12
その他の包括利益累計額合計	△2,600	△2,425
純資産合計	30,214	31,204
負債純資産合計	98,578	97,898

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	29,903	29,375
売上原価	17,313	16,974
売上総利益	12,590	12,400
販売費及び一般管理費		
販売促進費	6,839	6,648
その他	5,061	4,683
販売費及び一般管理費合計	11,900	11,331
営業利益	689	1,069
営業外収益		
受取利息	30	28
受取配当金	59	62
不動産賃貸料	7	10
為替差益	—	20
その他	52	38
営業外収益合計	151	160
営業外費用		
支払利息	166	155
貸倒引当金繰入額	11	0
為替差損	10	—
その他	6	7
営業外費用合計	194	162
経常利益	646	1,067
特別利益		
貸倒引当金戻入額	5	—
債務保証損失引当金戻入額	6	—
その他	3	—
特別利益合計	14	—
特別損失		
固定資産売却損	0	18
固定資産除却損	12	7
投資有価証券評価損	358	—
資産除去債務履行差額	—	15
その他	—	0
特別損失合計	370	42
税金等調整前四半期純利益	290	1,025
法人税、住民税及び事業税	107	491
法人税等調整額	4	△44
法人税等合計	111	446
少数株主損益調整前四半期純利益	178	578
四半期純利益	178	578

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	178	578
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13	166
為替換算調整勘定	△5	9
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	7	175
四半期包括利益	186	754
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	186	754
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

 (継続企業の前提に関する注記)
 該当事項はありません。

 (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	食料品事業				
売上高					
外部顧客への売上高	27,364	2,538	29,903	—	29,903
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	5	5	△5	—
計	27,364	2,543	29,908	△5	29,903
セグメント利益	588	90	678	11	689

(注) 1. 「その他」は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調理済食品、外食事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額11百万円は、セグメント間取引消去11百万円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
 該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	食料品事業				
売上高					
外部顧客への売上高	26,737	2,637	29,375	—	29,375
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	26,737	2,637	29,375	—	29,375
セグメント利益	1,006	51	1,058	10	1,069

(注) 1. 「その他」は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調理済食品、外食事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額10百万円は、セグメント間取引消去10百万円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
 該当事項はありません。

4. 補足情報

セグメント及び製品区分別連結売上高

当第1四半期連結累計期間におけるセグメント及び製品区分別の連結売上高は以下の通りであります。

(単位：百万円)

セグメント及び製品区分	前第1四半期 (累計)	当第1四半期 (累計)	増減額	増減の主な要因
食料品事業	27,364	26,737	△627	
スパイス&ハーブ	5,025	5,178	152	シーズニングスパイス、 フレッシュハーブ (増加)
即席	7,378	6,595	△782	即席カレー (減少)
香辛調味料	7,141	6,930	△210	ラー油関連製品 (減少)
インスタント食品その他	7,819	8,032	212	レトルトカレー、パスタソース (増加)
その他	2,538	2,637	98	調理済食品 (増加)
計	29,903	29,375	△528	